

デザイン四原則

ノンデザイナーズ・デザインブック [第4版] 2019年10月25日 第18刷

Robin Williams 著

はじめに

言葉を知ると、意識するようになる
木の名前を知ると、近所にたくさんあることに気がつくように、
デザインの名前を知って意識的にコントロールしよう

1. 近接

関連する情報をグループ化する。別の情報のグループは余白で離す。

例えば…

中黒（・）と文字が離れすぎていないか？
段落ごとの余白は近すぎないか？離れすぎてないか？
文字サイズが大きすぎて余裕がなくなっていないか？

デザインの原則

イントロダクション

近接

整列

反復

コントラスト

活字でデザインする

欧文タイポグラフィの基本

活字

活字のカテゴリー

活字のコントラスト

デザインの原則

イントロダクション

近接

整列

反復

コントラスト

活字でデザインする

欧文タイポグラフィの基本

活字

活字のカテゴリー

活字のコントラスト

余白を作るアイデア

- ✓文字間隔を詰める
- ✓行間を詰める
- ✓フォントを変える
- ✓枠を外す

2. 整列

同じページに二種類の文字揃えを使わない！
意味もなく中央揃えを使わない。中央揃えの効果を発揮するには、通常以上の配慮が必要。

中央揃えの評判を落とすレイアウトと活かすレイアウト (p39)



退屈なフォント、大きすぎる文字、窮屈なテキスト、
ギリギリの枠線。
行の長さが同じ or 全く違うわけでもなく、中途半端。
一目で中央揃えであることが分からないならやらない



クラシックな書体で小さめのサイズを使い、行間を
広く空け、テキストの周囲に多くの空白をもたせる。
枠線は消す。

